

レビュー研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	皮膚がん	
	タイプ	医学情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Clinical practice guideline in oncology-v. 1 2006, basal cell and squamous cell skin cancers.	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し （ 1 ）	
	ガイドライン上での目次名称	SCCCQ7-1	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験による III. 非ランダム化比較試験による IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究による） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズによる） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 （ I ）	
	Pubmed ID		
	医中誌 ID		
	雑		
	雑誌 ID		
	巻		
	号		
	ページ	SCC-1-REF-6	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 （ 1 ）	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 （ 2 ）	
	発行年月	2006	
	著者情報		氏名
筆頭著者		NCCN	
その他著者 1			
その他著者 2			
その他著者 3			
その他著者 4			
その他著者 5			
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			
その他著者 10			

レビュー研究の6項目	目的	特に記載なし
	データソース	Brodland の論文など
	研究の選択	特に記載なし
	データ抽出	特に記載なし
	主な結果	2 cm 未満の境界明瞭な SCC は, 4mm マージンで 95%が治癒切除となる。
	結論	マージンは, low risk 群では 4ー6mm, high risk 群のうち L 領域では 1cm, それ以外のものは Mohs surgery か CCPDMA (complete circumferential peripheral and deep margin assessment with frozen or permanent section)を推奨し, 特にマージンを定めていない。これらの推奨カテゴリは 2 A(臨床経験に基づくなどエビデンスレベルは低いが NCCN のコンセンサスであるもの)とされている。
レビューワーコメント	備考	low-risk とされる大きさは発生部位によって異なり, 体幹・四肢 (L 領域) では 2cm 未満であるが, 頬・前額・頭皮・頸部 (M 領域) では 1cm, 顔面のマスクで被われる領域・陰部・手足 (H 領域) では 6mm としている。その他, 初発か再発か, 免疫抑制の有無, 放射線照射や慢性炎症が母地になっているか, 増大速度, 神経症状の有無, 組織学的分化度や亜型 [adenoid(acantholytic), adenosquamous, desmoplastic がハイリスク], 深達度・腫瘍厚 (Clark のレベルIV以上あるいは厚さ 4mm 以上がハイリスク), 神経・血管浸潤の有無などが危険因子として挙げられている。
	レビューワー氏名	梅林芳弘
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類 (I) システマティックレビューに準じたエビデンスレベルとした。